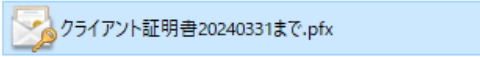


①配布されたクライアント証明書をパソコンに保存します。

②配布されたクライアント証明書のインストール

①で保存したファイルをダブルクリックします



次へをクリック

## クライアント証明書のインストール

← 証明書のインポート ウィザード

インポートする証明書ファイル

インポートするファイルを指定してください。

---

ファイル名(F):

C:\Temp\クライアント証明書20240331まで.pfx

参照(R)...

注意: 次の形式を使うと 1 つのファイルに複数の証明書を保管できます:

- Personal Information Exchange- PKCS #12 (.PFX,.P12)
- Cryptographic Message Syntax Standard- PKCS #7 証明書 (.P7B)
- Microsoft シリアル化された証明書ストア (.SST)

次へ(N) キャンセル

次へをクリック

← 証明書のインポート ウィザード

秘密キーの保護

セキュリティを維持するために、秘密キーはパスワードで保護されています。

---

秘密キーのパスワードを入力してください。

パスワード(P):

●●●●●●●●

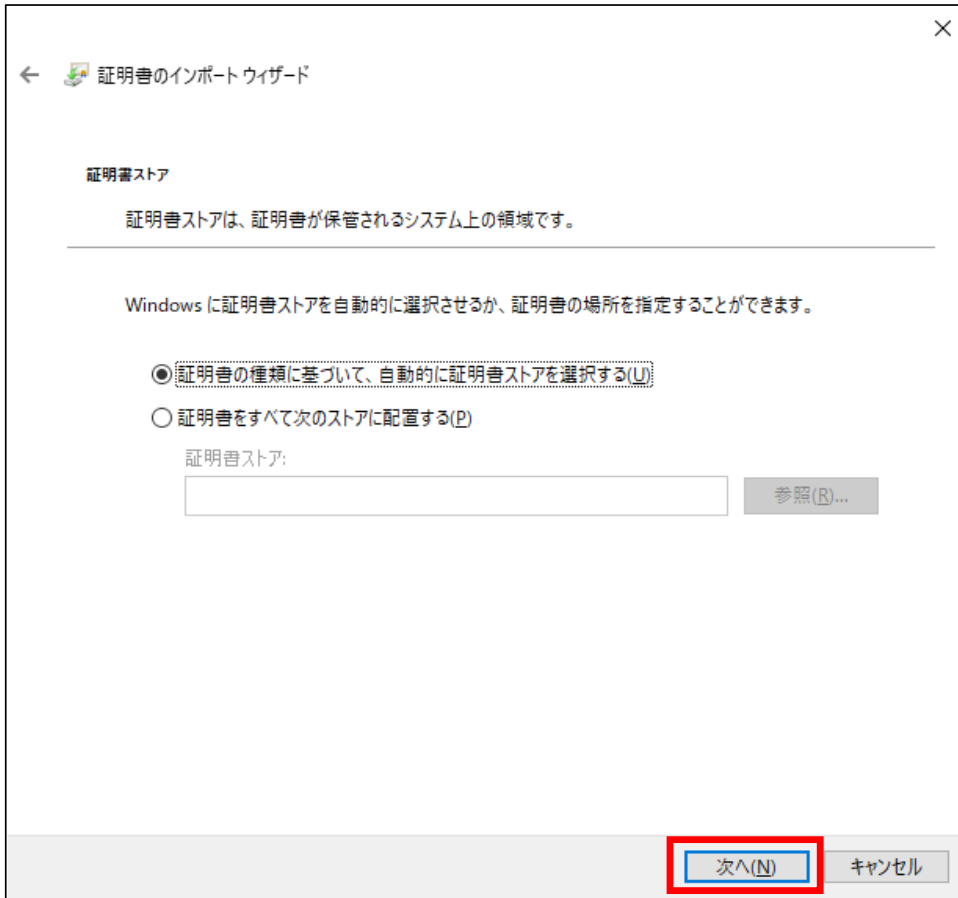
パスワードの表示(D)

インポート オプション(O):

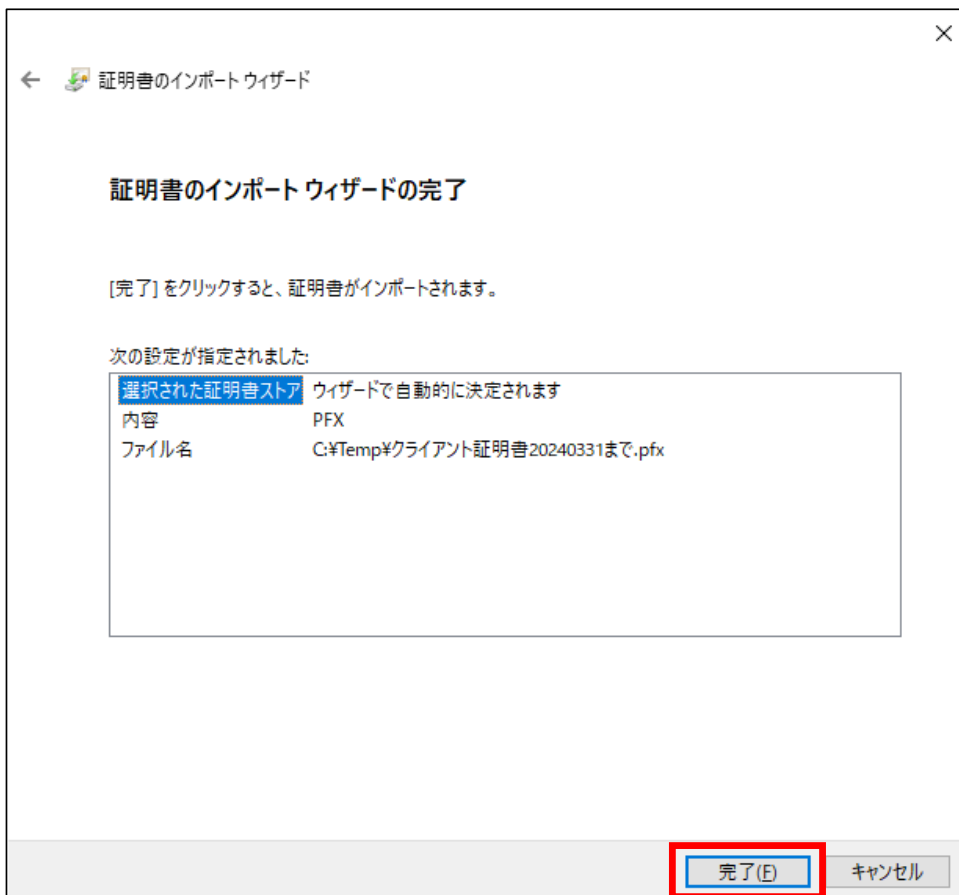
- 秘密キーの保護を強力にする(E)  
このオプションを有効にすると、秘密キーがアプリケーションで使われるたびに確認を求められます。
- このキーをエクスポート可能にする(M)  
キーのバックアップやトランスポートを可能にします。
- 仮想化ベースのセキュリティを使用して秘密キーを保護する(エクスポート不可)(P)
- すべての拡張プロパティを含める(A)

次へ(N) キャンセル

案内されたパスワードを入力し 次へをクリック



次へをクリック



完了をクリック